

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

資料3

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題		
								よくできた：◎	ある程度できた：○	あまりできなかった：△
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学ぶ 誰もが学び続けられるまち	① 学習機会の充実	誰もが気軽に学ぶことができるよう、市民ニーズに応じて中央市民大学や料理教室等を開催するとともに、小学生や中学生向けの講座や幅広い年齢層を対象にした講座等、ライフステージに応じた学習機会を設定します。	社会教 育課	中央市民大学・料理教室・水彩画教室・お手軽スイーツ教室・菊づくり教室・フラワー・アレンジメント教室・スクラップブッキング教室・子ども将棋教室	◎	1	計画した講座は全て実施した。今後も市民ニーズを反映し、様々な生涯学習の場を提供していく。		
					ふれあいセミナー・手作りパン教室・名人が教える料理教室・ヨガ教室・折り鶴教室	○	1	コロナ禍の影響を強く受ける中、規模の縮小等を行い実施した。		
					ケーキづくり教室・おうちごはん教室・洋食ランチ料理教室・手作りパン教室・とんぼ玉教室・ガラスアクセサリー教室・ヘルスケアアロマセラピー教室・ブリザードフラワーと手作り雑貨教室・夏休み子どもクラフト教室・夏休み親子スイーツ教室・親子クリスマスケーキ講習会・花と緑の教室・ランチ＆スイーツ講習・植木草花盆栽講習会	○	1	コロナ禍の影響を強く受ける中、規模の縮小等を行い実施した。		
		② 文化・芸術活動のきっかけづくり	市の歴史についての知識を広めるとともに、地域独自の文化や市の豊かな自然を活用した「ふるさと京田辺を学ぶ講座」や茶道・書道教室、水彩画教室等、文化・芸術活動のきっかけとなる講座を開催します。	文化・ スキー ツ振興 課	古文書解読講座・市史編さんリレー講座・資料等の レファレンス対応・文化講演会・京田辺市民文化フェスティバル・京田辺市民文化ミーティング・文化財 案内看板の設置	○	2	古文書解読講座、市史編さんリレー講座を実施した。また、通年をとおして資料等のレファレンス対応を行った。 遺跡案内板は、5基の修繕、修正等を行った。 文化講演会は事業を見直し、文化・芸術活動のきっかけとなるような体験型ワークショップ等を主とした京田辺市民文化フェスティバルや京田辺市民文化ミーティング（文化のジカソ）を実施した。また、ふるさと京田辺を学ぶ講座については、全5回開催したが、令和5年度より京田辺市文化協会の単独事業となった。		
					京田辺ふるさと講座・図書館文学講座・茶道教室・ 書道教室・着付け教室	○	1	今後も市民ニーズを反映し生涯学習の場を提供する。		
		③ スポーツ活動等による体力づくりの促進	田辺中央体育館、田辺公園プール等において各種スポーツ教室を開催し、幅広い世代がスポーツを習慣的に行えるきっかけづくりに努めます。また、親子体操教室やテニス教室、簡単リフレッシュ体操教室等の幼児から高齢者までライフステージに応じた運動の機会を提供することにより、市民の健康保持・増進を促進します。さらに、わくわく体験クラブ等の野外活動を通じ、親子の交流や自ら進んで取り組む意欲を養う体験学習を実施します。	文化・ スキー ツ振興 課	トレーニングルーム使用講習会・トレーニングルームインストラクター配置・こどもフットサル教室・スポーツに親しむ日・ナイター・テニス教室・簡単リフレッシュ体操教室・親子体操教室・ナイトヨガ教室・パワーヨガ入門教室・フィットネスカウンセリング・わくわく体験クラブ・少年スポーツ教室・幼児水泳教室・小学生水泳教室・着衣水泳講習会・ワンポイントレッスン・水泳マラソン・成人水泳教室	○	1	対象事業については、当初の計画通り実施した。 田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業又は自主事業により各種スポーツ教室等を実施した。野外活動センターにおいては、わくわく体験クラブ等による体験学習を実施した。		

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題		
								よくできた：◎	ある程度できた：○	あまりできなかつた：△
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学ぶ 誰もが学び 続けれ られるまち	④ 家庭教育への支援	地域での教育力の向上や親力を磨くこと等を目的に地域子育てセミナーや子育て講演会等を開催することにより、家庭教育の向上を促進します。また、パパ・ママセミナーや子ども虐待防止のための子育て講演会等を通じて、親の精神的な負担を軽減するとともに、児童虐待防止の啓発につなげます。	社会教育課	地域子育てセミナー・地域子育て井戸端会議・中学生を対象とした子育て理解講座・図書館こどもの本の講座・絵本読み聞かせ入門講座・おはなし会	△	1	地域子育てセミナー2回、地域子育て井戸端会議6回、中学生を対象とした子育て理解講座3回実施図書館の実施する児童書に関する講座は受講者の対象が同じことから1本にしぶった。コロナ禍でおはなし会は中止した。家庭での読書支援を他部署と連携し行った。		
				子育て支援課	パパママセミナー・子ども虐待防止のための子育て講演会・親子教室・家族で遊ぼう！・パパさんDAY・ベビーチャンの親子教室・みんなでリトミック！・赤ちゃんのひろば・親子のひろば・親子ふれあい遊び・人形劇を家族で観よう！・ファミリーDAY・えいごであそぼう・親子ヨガ・コミュニケーションヨガ・わらべうた・パパ一緒に遊んで・ベビーマッサージ・寝相アート・子育て講演会	◎	1	子育て親子を対象とした、子育て支援に関する講習会や親子教室などを実施した。		
		⑤ 健康増進に向けた知識の周知	住み慣れた地域で未永く健康で暮らし続けることができるよう、健幸パスポート事業により日頃の健康づくりを習慣化し、市民の健康増進や体力づくりを促進します。また、地域の公民館へ保健師等を派遣することで、区・自治会における自主的な健康増進に関する取り組みを支援します。	健康推進課	健幸パスポート事業・京たなべcooking「いただきます！」・健幸スポット説明会・健美セミナー・楽歩塾・骨粗しょう症予防教室・歯周病予防教室・歯のひろば・地域健康教室(公民館等へ保健師派遣)	○	1	新型コロナウイルス感染症の影響で中止・縮小した事業があるものの、商業施設等、市役所外で健康増進に関する啓発活動を行うなど、情報発信の機会を確保するよう努めた。		
		⑥ 防災に関する講座・訓練の実施	避難所の運営手順の確認や災害が発生した時に備えた実践的な訓練等を行う避難所運営訓練を開催し、防災意識の高揚と被害の軽減につなげます。また、応急手当等の知識や技術を身につける普通救命講習会を行うことにより、より多くの市民が救急救命できる「救命の連鎖」の役割を果たせるよう環境づくりに努めます。	安心まちづくり室	避難所運営訓練・避難所レイアウト展示	◎	1	令和4年11月13日 三山木小学校にて避難所運営訓練実施		
				消防本部	消防フェス・普通救命講習会・上級救命講習会・消防訓練	○	1	消防訓練等も含め地域のつながりを意識し、イベント開催を実施した。		
		⑦ 人権や男女共同参画の学習機会の充実	さまざまな人権問題に対して正しい理解を深め、解決に向けた知識や態度を育成するため、ハートフルフェスタやヒューマン映画上映会等、市民ニーズや社会状況に応じたテーマの講演会等を開催することにより、楽しみながら人権について学ぶ機会の充実を図ります。また、多様なライフスタイルを実現するため、男女共同参画週間フォーラムや男女(みんな)いきいき・さんかくセミナー等の開催の男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実を図ります。	人権啓発推進課	京たなべ男女共同参画週間フォーラム・京たなべ男女共同参画週間子育て講座・男女(みんな)いきいきさんかくセミナー・男女共同参画推進セミナー・カジダン講座・女性交流支援ルーム講座(ポケットサロン)・女性に対する暴力をなくす運動週間事業啓発講演会	○	1	男女共同参画を推進するためのさまざまな講演会や講座を開催した。今後も男女共同参画社会の実現に向けた学習機会を提供していく。		
					ヒューマン映画上映会withトーク＆ライブ・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」	○	1	楽しみながら人権について学ぶ場として、ヒューマン映画上映会withトーク＆ライブ・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」を開催した。		
				社会教育課	人権教育研究会・ハートフルフェスタ(講演会及び人権に関する子どもの作品展)	○	1	8月23日 人権教育研究会、11月26日 ハートフルフェスタ(講演会)、11月29日～12月4日ハートフルフェスタ(作品展)実施		

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題	
								よくできた：◎	ある程度できた：○
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学ぶ 誰もが学び続けられるまち 誰もが学び続けられるまち 京田辺	⑧障がい者に対する学習支援	障がいの有無に関わらず互いの個性を認め合いながら共に生きる社会の実現を目指して、障がい者について理解を深める障がい者福祉講演会を開催するとともに、障がい者の社会参加の促進や生活に対する充実感、ストレスの解消等のきっかけづくりとなるよう、障がい者スポーツ教室の開催等の障がい者の学習を支援します。	文化・スポーツ振興課	身障者スポーツ教室(Ⅰ療育)・身障者スポーツ教室(Ⅱ身体)・障がい児水泳教室・障がい者水泳教室	○	1	対象事業については、当初の計画どおり実施した。田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業により各種教室を実施した。	
				社会教育課	いきいきチャレンジ教室・図書館障がい者奉仕	◎	1	いきいきチャレンジ教室は、計画した内容を全て実施した。今後も受講者のニーズを反映し、様々な生涯学習の場を提供していく。図書の郵送貸出しが増加し、点字図書等のリクエストも増加した。他府県の図書館からも貸借するなどニーズに応えた。今後も利用しやすい環境を整えていきたい。	
		⑨高齢者の自立した生活に向けた支援	高齢者が生きがいを持って健康に暮らすことができるよう、高齢者のための脳リフレッシュ講座やいきいき運動講座などを開催します。	社会教育課	高齢者のための脳リフレッシュ講座・高齢者のためのいきいき運動講座	×	2	高齢者対象の講座は新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施しなかった。今後は、スマホ講座、退職後の地域デビュー講座など高齢者が参加しやすい講座を開催する。	
		⑩支援が必要な人を支えるための技能の習得	支援が必要な人の学習の機会を促進するため、手話奉仕員養成事業や点訳奉仕員養成事業を実施することにより、手話ボランティアや点字翻訳ボランティアを育成します。また、自殺予防対策講演会を実施するとともに、悩んでいる人を必要な支援につなげるゲートキーパー養成研修会を開催します。	障がい福祉課	障がい者福祉講演会・手話奉仕員養成事業・要約筆記奉仕員養成事業・点訳奉仕員養成事業・朗読奉仕員養成事業・ゲートキーパー養成研修会・自殺予防対策講演会	○	1	障がい者福祉講演会(12/17)・手話奉仕員養成事業(前期16回・後期19回)・要約筆記奉仕員養成事業(6回)・点訳奉仕員養成事業(8回)・朗読奉仕員養成事業(10回)・ゲートキーパー養成研修会(8/27、11/19)・自殺予防対策講演会(3/11)、今後も様々な媒体で広報し、参加者を募る。	
				社会教育課	視覚障害者指導者研修会・聴覚障害者指導者研修会	○	1	指導者育成のために関係団体に京都府等の開催する研修会を案内した。	
		⑪環境保全に対する意識の醸成	企業や大学、関係団体、行政が連携し、環境について考える環境フェスタや環境に関するさまざまな講座等を開催することにより、環境保全活動や温暖化対策等に対する意識の醸成に努めます。また、本市の豊かな自然を活かした体験学習を通じて、自然環境保全に対する意欲や関心を育みます。	環境課	「緑のカーテンを作ろう！説明会」・どんぐり探偵・公園維持のためのタケノコ掘り・ササユリ観察会・野鳥観察会など	◎	1	「きょうたなべ環境市民パートナーシップ」により事業を実施した。	
		⑫消費者の安全を守るための取り組みの推進	日常生活における買い物や契約等の中で、消費者被害に巻き込まれないための知識を身につける消費者生活講座やネットトラブル対策講座等を開催します。	産業振興課	消費者生活講座・体験型スマートラブルミニ出前講座・消費者生活展	◎	2	・消費者生活講座(6月/3回 くらしに関する情報や役立つ知識をテーマに開催) ・体験型スマートラブルミニ出前講座(8月～12月/6回 体験型ネットトラブル対策講座の手法を見直し、少人数制の出前講座を設定) ・消費者生活展(5月市民ロビー・11月市民まつり出展)	

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題		
								よくできた：◎	ある程度できた：○	あまりできなかつた：△
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	学びの拠点づくり 誰もが学び続けられるまち	①平和に関する教育の推進	平和都市推進協議会と連携し、平和展や平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業の実施等、平和について学ぶ機会の充実を図ることにより、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に訴え、後世に伝えていきます。	総務室	平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業・平和のつどい・平和展・戦争と平和を考えるバスツアー	○	1	対象事業について、以下のとおり実施した。 令和4年7月26日・27日:平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業 令和4年8月11日:平和のつどい 令和4年8月5日～11日:平和展 令和4年11月26日:戦争と平和を考えるバスツアー		
		① 学習を推進するための施設機能の運営	市民が市内の各地域において活発に自主的な学習活動を行うことができ、学んだ成果を地域の課題解決や地域交流の拡大へと活かしていくため、住民センター等のさまざまな学習拠点の機能維持に努めます。	社会教育課	中央公民館・分館公民館	○	1	中央公民館の施設機能の維持を目的に屋上防水工事、排煙設備修理、大ホール空調設備更新、照明LED化などの改修を行った。分館公民館の施設管理については、地元自治会に委ねており、必要な修理の一部経費負担を行った。		
				市民参画課	北部住民センター	◎	1	貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮した。		
				市民参画課	中部住民センター	○	1	貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮した。		
				文化・スポーツ振興課	野外活動センター、田辺中央体育館、田辺公園プール、田辺公園野球場、田辺公園多目的運動広場、田辺公園テニスコート、田辺木津川運動公園、草内木津川運動公園、防賀川公園、一町田多目的運動広場	○	1	施設の機能維持を適正に行った。		
		②学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実	新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。	管財課	コミュニティホール	◎	1	コミュニティ活動を進め、住民福祉の増進を図った。		
		②学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実	新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。	社会福祉課	社会福祉センター	○	1	ボランティア活動の拠点として、各種活動を支援した。		
		②学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実	新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。	高齢者支援課	常磐苑・宝生苑	○	1	老人福祉センターにおいて、高齢者が様々な活動ができるように施設管理やサークル登録等を実施した。		
		②学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実	新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。	子育て支援課	大住児童館・田辺児童館・普賢寺児童館・南山子どもセンター	◎	1	各児童館において、親子が交流できる親子教室を実施したり、小学生などが参加できる様々な教室事業を実施した。		
		②学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実	新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。	都市みらい室	複合型公共施設の整備に向けた準備	○	1	民間事業者へのプレサウンディング調査の実施。これまでの調査結果を踏まえ、継続して基本構想の策定に取り組む		
				市民参画課	南部地域における市民の交流促進拠点づくり	◎	1	今後も市民ニーズを反映し交流の場を提供する。		

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題	
								よくできた：◎	ある程度できた：○
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学ぶ 誰もが学び 続けられるまち	学びの拠点づくり	③幅広い活用をを目指した図書館機能の充実	中央図書館が自らの学習活動について幅広い分野で知識を深めたり、調査研究を行うことができる拠点としての機能を有していることから、市民ニーズに応じた資料や情報の収集・提供等に努めます。	社会教育課	中央図書館、北部・中部分室、移動図書館	○	1	従来からある資料を生かしつつ、幅広い分野の資料の提供を新規購入又は相互貸借を利用し行つた。
			①広報紙による情報発信	市民へ効果的に学習機会を周知するため、情報発信手段として有効な広報紙に講座や教室、イベントなどの様々な学習情報を適時に掲載します。	秘書広報課	広報紙の発行	○	1	「生涯学習だより」掲載情報との調整を図るなど、過不足なくバランスの良い情報提供を行つた。
		生涯学習の情報提供	②SNS等を活用した情報発信の推進	講座や教室、イベントなどの様々な学習情報は、スマートフォンやパソコンなどを活用して収集されることが多くなっているため、市ホームページや市公式SNSなど多様なツールを活用した情報発信を推進します。	秘書広報課	市ホームページ・市公式SNSアカウントによる情報発信	○	1	市ホームページや市公式SNSなどを活用した情報発信を推進するための職員研修を行つた。
			③出前講座の実施	市の取り組みや身近な生活に関すること、社会の様々な問題等に関して、対面でしっかり学びたいという市民のニーズに応じて、市職員が地域に出向き、市の取り組みを情報発信するとともに、市民との交流を図る市職員出前講座を実施します。	秘書広報課	出前講座	○	1	市職員が地域に出向いて、市の取り組みを情報発信するとともに、市民との交流を図つた。
	基本目標2 つながりなげる まちびと通	生涯学習の人材発掘と育成	①文化活動を主導する人材の養成	各地域の文化活動を推進するためのリーダーを育成する文化活動指導者研修会等を開催することにより、今後の市民活動団体を担うリーダーを養成します。	文化・スポーツ振興課	文化活動指導者研修会・市史編さんリレー講座	○	2	地域における文化活動のより一層の活性化を図るために文化活動指導者研修会を開催した。同事業については、令和5年度より京田辺市文化協会の単独事業となった。また、市の歴史について知つてもらうための市史編さんリレー講座を実施した。
			②スポーツ活動を推進するためのリーダーの育成	地域におけるスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、地区体育委員を対象に地域リーダー研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進します。	文化・スポーツ振興課	地域リーダー研修会・スポーツリーダー研修会・スポーツボランティア養成講習会・救急法講習会・水泳指導者研修会	○	1	各種研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進した。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題		
								よくできた：◎	ある程度できた：○	あまりできなかつた：△
京田辺	学びを広げる 未来を拓くまち	発生掘りと学習成の材人材	③地域での指導者の育成	安心まちづくり室	防災講演会	◎	1	令和5年1月18日 講師を招いて防災講演会実施		
		基本目標2 つなげる 学びを通じてつながりあえるまち	① 市民活動の促進	市民参画課	ええまちつくろうカフェ	○	1	全2回実施。今後も内容を工夫・検討した上で講座を実施予定		
		学びを通したつながりづくり	② 生涯学習推進協力員による市民活動の促進	社会教育課	二十歳のつどい	○	1	成人式の名称を二十歳のつどいに改め実施した。		
		③ 市民活動団体への支援	市民活動団体の活性化を図るための支援を行います。また、活動の支援を求めている市民活動団体のニーズに応じた中間支援組織による相談やアドバイス等を行います。	社会教育課	生涯学習推進協力員	×	2	生涯学習推進協議会で生涯学習推進協力員制度の見直しを行っている。		
		④ 高齢者の交流支援	高齢になっても住み慣れた地域で健康な暮らしを続けるために、体操や交流をする場として自主的に取り組まれている「高齢者の身近な居場所づくり活動」を支援します。	高齢者支援課	高齢者の身近な居場所づくり支援事業	○	2	ええまちつくろう事業補助金については、18団体に補助金を交付した。 現行の制度に従い団体育成の観点から減免制度を活用していたが、市施設のバランスを考慮して見直すこともある。		

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題	
								よくできた：◎	ある程度できた：○
京田辺	学びを通じたつながりづくり	⑤人権学習や男女共同参画を通じた交流	気軽に楽しく人権について学ぶことができる「わくわくワークショップ」を開催し、人権について考える機会を提供します。 また、男女共同参画社会の実現を目指す市民活動団体が協力して実行委員会を組織する「京田辺市ふれあい夢フェスタ」を開催します。	人権啓発推進課	わくわくワークショップ・京田辺ふれあい夢フェスタ	○	1	気軽に楽しく人権について学ぶことができるよう「わくわくワークショップ」を開催した。 さまざまな分野で活躍する市民団体による実行委員会形式の男女共同参画イベント「京田辺ふれあい夢フェスタ」を開催した。	
								あまりできなかつた：△	できなかつた：×
		⑥国際交流の推進	同志社大学留学生等の市内に在住する外国人との交流や市民の多文化共生の視点を養うため、国際交流事業や語学教室等を開催します。	市民参画課	国際交流事業(英語で遊ぼう！・トリックオアトリート:アメリカのハロウィーンなど)	◎	1	市内5つの幼稚園にてCIRによる「英語で遊ぼう！」を実施した。 アメリカの習慣を体験する交流事業「トリックオアトリート:アメリカのハロウィーン」を実施したところ、親子計75名の参加があった。 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部所属の留学生が自国の文化を市民(子ども達)に伝える多文化共生イベントを開催した。	
								できなかつた：△	できなかつた：×
				社会教育課	日本語教室・中国語教室・韓国語教室・英語であそぼう!	◎	1	計画した講座は全て実施した。今後も市民ニーズを反映し、様々な生涯学習の場を提供していく。	
	多様な主体との連携	① 同志社大学等と協働した学習活動の展開	同志社大学とともに開催する公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」や、総合型地域スポーツクラブKDSC(京たなべ・同志社スポーツクラブ)等、市民ニーズに合わせた講座等を同志社大学、同志社女子大学等と連携する中で、学習機会の充実を図ります。 また、京都府立田辺高等学校と連携を図り、夏休み子ども教室等の学習活動を推進します。	市民参画課	同志社大学サイエンスアカデミー・同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーション	◎	1	同志社大学サイエンスアカデミーにおいて計139名の小中学生の参加があった。 同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーションにおいて野球教室・サッカー教室・ハンドボール教室(女子)を開催し、計69名の中学生の参加があった。	
								できなかつた：△	できなかつた：×
				文化・スポーツ振興課	京たなべ・同志社スポーツクラブ	○	1	総合型地域スポーツクラブKDSC(京たなべ・同志社スポーツクラブ)への支援を行い、各種スポーツ教室の充実を図った。	
		② 各種スポーツ施設を活用したスポーツ機会の創造	市内の運動公園施設を利用した各種スポーツ教室の開催を始め、市内民間企業のスポーツ施設や学校施設の開放等を通して、市民が身近にスポーツに親しむことができる環境を整えます。	文化・スポーツ振興課	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ 夏休み子ども教室	○	1	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ(5回講座)を実施した。 夏休み子ども体験教室(工作)において、田辺高校との連携を図り、先生及び生徒の指導を得、多くの子どもがキーホルダーづくりを体験した。	
								できなかつた：△	できなかつた：×
				文化・スポーツ振興課	学校施設開放事業・椿本チエイン、洛南浄化センター施設等の運動施設利用	○	1	学校施設及び市内民間企業のスポーツ施設と連携し、市民がスポーツ施設を利用できる機会を確保した。	

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題		
								よくできた：◎	ある程度できた：○	あまりできなかつた：△
京田辺 未来を拓くまち 学びを広げ 基本目標3 活かす 学びの成果を活用できるまち	し基 て本 つ目標 が2 りあつ えな るま ち 学 びを通	多 様 な 主 体 と の 連 携	③ 民間企業と連携したキャリア教育の実施	市内の民間企業と連携し、小学生と保護者を対象とした夏休み親子工場見学や中学生に向けた職場体験事業を実施することにより、児童生徒の進路選択や職業選択を行う力の育成につなげます。	産業振興課	椿本チエインとの夏休み親子工場見学	◎	1	コロナ禍による実施見合わせが続いていたが、実施方法を工夫することで令和4年度は3年ぶりに実施することができ、定員を上回る応募があった。今後も椿本チエインと協力し、継続実施を図る。	
					こども・学校サポート室	職場体験事業	○	1	市内の様々な事業所に行き、仕事について考えたり、社会のマナーについても知るよい機会となっている。	
	学 び の 成 果 を 活 か せ る 機 会 づ く り	①文化活動の発表機会の提供	絵画等の創作活動を振興するために開催される京田辺市展での展示等を通して、美術や陶芸、写真等の文化活動の成果を発表する機会づくりを促進とともに、市民が文化や芸術に触れることのできる機会づくりに努めます。	文化・スポーツ振興課	京田辺市展	○	1	絵画・書・写真の入賞・入選作品100点を展示し、延べ627名の来場者があった。芸術家の創作活動の振興を図るとともに、市民が文化や芸術に触れることのできる機会づくりに努めた。		
				市民参画課	中部住民センター作品展・絵画展・北部住民センター園芸展・お茶会	◎	1	園芸展2回(春秋)延337人・お茶会2回(春秋)延145人		
				農政課	市民の茶交流事業	×	2	コロナ禍の影響により事業は行わなかった。「喫去子茶んす」(日本茶インストラクター協会の市民グループ)と連携し、イベントや実習教室等進めていく。		
	② スポーツ大会の開催		市民総合体育大会等を開催し、スポーツを通して身につけた技能を発揮できる機会を提供します。また、小学生を対象としたハンドボール大会や市民ゲートボール大会等、年齢や種目に応じた大会を開催し、市民のスポーツ活動への参画を促進します。	文化・スポーツ振興課	府小学生ハンドボール大会兼市長杯争奪小学生ハンドボール大会・全国小学生ハンドボール大会・市小学生ハンドボール交流大会・市陸上競技大会・市民ゲートボール大会・市タナベースボール大会・市ベターン大会・市マラソン大会・市民駅伝競走大会・市民総合体育大会・府民総合体育大会・府民総合体育大会マスターズ大会・水泳記録会・マスターズ練習会	○	1	様々な大会開催又は開催への支援を通じて、市民のスポーツ活動への参画を促進した。		
				文化・スポーツ振興課	市民まつり・「ツアーオブ・ジャパン京都ステージ」・地域スポーツ大会・生涯スポーツフェスティバル・市少年交流大会・野外活動に親しむ日・夕涼みのつどい・野外活動のつどい・プール無料開放	○	1	対象事業のうち、令和4年度は「ツアーオブ・ジャパン京都ステージ」等中止となった事業もあったが、市民まつり等の市民交流イベントの開催又は支援を行い、市民同士の交流を促進した。		
	市民活動団体の主体的な学びの促進	① 市民交流イベントの実施	市民まつりや一休さんウォーク、環境フェスタ等の市民主体のイベントの開催を支援することにより、市民や市民活動団体同士の交流を促進します。	市民参画課	スポーツフェスタ・せせらぎまつり・北部夏まつり・北部ふれあい祭	○	1	スポーツフェスタ・せせらぎまつりについては、コロナ禍において、中止となったが立て直して6年度から再実施予定 北部夏まつり 778人・北部ふれあいまつり 1443人		
				健康推進課	一休さんウォーク(ひと休みラリー)・水辺の散策路健幸ウォーク	○	1	12~1月の2か月間、いつでも、気軽に、全世代が参加できるをコンセプトにした「ひと休みラリー」を実施した。		
				子育て支援課	親子ふれ愛交流あそびうたコンサート・親子教室・多胎児交流・大住児童館一日開放の日	◎	1	参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施した。		
				環境課	環境フェスタ in KYOTANABE	◎	1	市民まつりと同日開催し、子ども向け出展内容が好評であるため、多くの来場者を迎えることができた。		

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画実施状況調査シート（令和4年度）

理念	目標	施基本策	各施策	担当課	対象事業	自己評価	今後の方針	令和4年度の実施状況・課題	
								よくできた：◎	ある程度できた：○
京田辺	基本目標3 学びを広げ 未来を拓くまち	の市民促進活動団体の主体的な学び	② 市民活動団体の自主的な活動促進	市役所ロビーや田辺公園野外ステージ、中央図書館ギャラリー「かんなび」、民間施設で音楽の演奏や芸術作品の展示等ができるよう、市民、事業者、行政等の連携により市民活動団体の自主的な活動を促進します。	公園緑地課	田辺公園野外ステージ	○	1	集会や音楽の演奏会などのイベントでステージの提供を行つた。
					社会教育課	中央図書館ギャラリーかんなび	○	1	活動の成果の披露の場として、今後も提供していく。
					企画調整室	市民ふれあいロビーコンサート	×	3	現在、NPOや市民団体により、公共施設はもとより市内商業施設等で自主的に音楽活動の発表の場が多数つくられている。コロナ禍であり、ロビースペースの問題等もあり、市民ふれあいコンサートは行わなかつた。
	活かす 学びの成果を活用できるまち	市民活動のまちづくりへの還元	① 市民の相互の学び合いの促進	日々の仕事や学習活動を通じて身につけた知識や技能を地域や身近な人に伝える「学びと活動の循環」を構築するため、生涯学習人材バンク制度を十分に機能させるなど、市民相互の学び合いを促進します。また、人と人とのつなぐコーディネーター等の支援体制を整備します。	社会教育課	生涯学習人材バンク・北部住民センター登録サークル等人材活用講座	○	1	市内団体から生涯学習人材バンクの活用依頼があれば指導者を派遣している。
			② 地域ぐるみの子育ての推進		社会教育課	地域学校協働活動・子どもの居場所づくり事業	○	1	子どもの居場所づくり事業は、市内9区・自治会で実施した。
		③地域の課題解決に向けた活動の推進	市民活動団体の地域における自主的な活動を支援することにより、市民同士の交流促進や地域の活性化を図り、身近な課題等について自ら解決につなげるなど、市民主体のまちづくりを促進します。	市民参画課	まちことルームによる市民活動支援事業・三山木地域まちづくり協議会の運営支援	◎	1	三山木地域まちづくり協議会の設立及び継続的な運営の支援を行つていく。	